



学校教育目標

美中だより

『自律 共創 人間力』

～未来に向かってしなやかに逞しく～



教育モットー 明るく・楽しく・前向きに（あ・た・ま） 校長 横田 由美子

共に創り、共に育つ学校へ

新入生90名を迎え、全校生徒279名で令和8年度をスタートすることができました。今年は入学式の式場を、マーガレットの花が明るく彩ってくれました。



新年度が始まり、子どもたちは新しい一歩を踏み出しています。教室や廊下には、少し緊張しながらも「やってみよう」とする前向きな空気が広がっています。

これからの社会は、変化が激しく、正解のない時代です。与えられた答えをなぞる力ではなく、自ら問いを立て、他者とつながり、行動する力が求められます。本校では、学校教育目標である「自律・共創・人間力 ～未来に向かってしなやかに逞しく～」を大切にしていきたいと思います。そして何よりも、安心できる楽しい学校、子ども真ん中に考え、挑戦を歓迎し、一人ひとりが自分らしく輝ける学校でありたいと考えています。

日々の学校生活では、日常の中にある小さな行動を大切にしていきます。困っている人に気づくこと、友達にそっと手を差し伸べること、相手の話を大切に聞くこと、困っていることを自分の言葉で伝えること、うまくいかなかったときにも振り返り、次につなげようとする。これらは一見小さなことのように見えても、その背景には「相手を思う心」「気づく力」「自ら考えて行動する意志」「困難を乗り越えようとする力」「よりよくなろうとする心」があります。

入学式では保護者の皆様に、「大切なお子様が失敗したり、つまずいたりする姿を見るのはつらいものです。しかし、あえて子どもを信じて任せる、待つ、手をかけすぎないことが、成長につながります」とお伝えしました。マーガレットの花ことばは「真実の愛」です。ご家庭と学校が同じ方向を向き、子どもたちの成長を支えるパートナーとして歩んでいければ幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

【自律・共創・人間力】～未来に向かって しなやかに逞しく～

※以下は、校長としての理解に基づき、わかりやすくお伝えするための一つの捉え方です。

自律：自分の頭で考え、選び、行動する力。

共創：多様な他者と対話し、違いを認め合い、共に創り上げる力。

人間力：誠実さや思いやりを土台に、社会の中で信頼を築き生きていく力。

【ご連絡】

【生徒たちの活動がメディア発信されました】

＜青学年（R7年度卒業生）＞ 総合・探究の学び：青葉区タウンニュース
『美しが丘中3年 自由な発想で課題解決 生徒が地域交流イベント』

＜赤学年（R7年度1年生当時）＞ 総合・探究の学び：パナソニック HP

『私たちの“AKARI”アクション小さな行動がともす遠くのあかり、みんなの未来～横浜市立美しが丘中学校の活動～』パナソニック明かりプロジェクト

※日々の学校の様子を、ホームページでもご覧いただけます。

よろしければのぞいてみてください。

美しが丘中学校 HP



【美しが丘中の特別支援教育とご相談窓口について】

美しが丘中の 特別支援教育

横浜市の取り組み

安心できる居場所に

01

スクールカウンセラー

友達のこと、学習のこと、生活のこと、家庭のこと、将来のこと等で悩んだり、迷ったり、不安になったりということはありませんか。誰でも生きている以上、悩みはあるものです。自分で解決できないことは家族や友達や先生に相談してみましょう。学校では年間3回の教育相談という、担任と生徒が話をする機会もあります。相談のチャンスをうまくつくれなかった人は、相談室を利用してみてください。定期的にスクールカウンセラーが来校しています。生徒だけでなく保護者の方の相談も受け付けています。

02

横浜市ハートフル事業

- ハートフルフレンド家庭訪問
 - ハートフルスペース
 - ハートフルルーム
 - ハートフルみなみ・西部 せいぶ
- 外出することが難しい状態の児童生徒の家庭に大学生や大学院生等を派遣したり、登校はできないものの外出することができる児童生徒に対して、学習を中心とした集団・スポーツ体験活動等を通し、基礎学力の補充・学校生活への適応と社会的自立に向けた支援を行う事業があります。

03

美中校内ハートフル事業 ～美いる一むについて～

本校の校内ハートフルの位置づけとして

1. 「安心できる居場所」となるように
2. 社会とつながれる場となるように
3. 自分に合った環境・方法を選択できる場となるように

⇒自分で作成する計画（毎朝自分の計画を立て実践する）

これらのことができるよう支援していきま
す。支援員さんにも来ていただいて安心でき
る居場所づくりを目指しています。

04

個別の教育支援計画 個別の指導計画による合意形成

保護者の同意のもとで、これからの指導や配慮点を保護者・本人と情報交換の場を設けたり、必要な情報を得たりしながら上記の資料を作成し一貫した指導・支援を継続して行えるようにする計画書を作成します。学校全体で共通理解を図り、全職員が協力して指導・支援を行うために適切に活用します。

05

横浜市不登校支援例

- 家庭訪問による学習支援等（アウトリーチ）
外出することが難しい状態の不登校児童生徒に対して、民間施設の訪問員が訪問型の学習支援等を実施し、学習機会の確保とともに、人との信頼関係づくりを支援します。
- アットホームスタディ
不登校傾向があり、かつ学習意欲がある児童生徒に対して、オンライン学習支援ソフトのアカウントを発行して、家庭での学習機会の確保を支援します。

横浜市のその他取り組みに関しては教育委員会のホームページをご覧ください。

特別支援教育でご相談がある場合は担任をはじめ学年主任、特別支援コーディネーターにご相談ください。

また、何かしら困りごとや不安などを感じられる方は、担任をはじめ生徒指導専任教諭、スクールカウンセラーや養護教諭にご相談頂くとともに、つぎの相談機関もご利用ください。

スクールカウンセラーによる相談：

相談日は月別予定表でご確認ください。事前申し込みによる予約制となっています。

相談室での予約申し込み、もしくは、学校に電話をいただき、予約することも可能です。

カウンセラー室の電話 045-901-6977 (美中カウンセラー室に設置)

美中職員室電話 045-901-6758 FAX045-904-1623

セクハラ相談窓口 045-901-6758 (美中 副校長 養護教諭)

「24時間こどもSOSダイヤル」0120-0-78310 (24時間対応)

「よこはま子ども相談室」(LINE相談)

【その他】

学校給食「ごはんサイズの変更」について

- ・5月より、ごはんサイズは、選択して頂いた「大・中・小」のいずれかとなります。
- ・ごはんのサイズは「登録情報の編集」から変更できます。
- ・5月のごはんサイズ変更は【4月27日(月)23:59まで】にご登録ください。
- ・27日(月)以降のごはんサイズの変更は、翌月(6月)からの実施となります。

美中向け性教育出前授業(7月6日(月))のご案内

「若年層に正しい性知識を持ってもらいたい」と、小中学校などに性教育の出前授業を続けておられる助産師の高野しのぶ先生から7月6日(月)に出張授業をいただきます。保護者向け講演もございます。現段階の予定は次の通りです。保護者対象の時間は若干前後する可能性がございます。詳細が確定次第あらためてご案内させていただきます。ご都合合えばご参加をご予定いただけますと幸いです。

5時間目：2年生対象 6時間目：3年生対象 15：45～16：45：保護者対象

昨年度に引き続き、本年度も文部科学省のAIパイロット校としてAI、DXも活用した主体的で協同的な学びを研究して参ります。行事や総合・探究の時間での社会課題解決への学びの時間なども通じて記憶・知識の学力に加え非認知能力の育成のための取り組みにも試行錯誤しながらも取り組んでまいります。引き続きご理解ご支援をよろしくお願いいたします。